

2022年3月4日

株式会社南紀白浜エアポート
東邦レオ株式会社

南紀白浜空港で育てたホップでビール醸造 名前とラベルデザイン決定！！



「空港型地方創生」をコンセプトに掲げ、紀南地域の活性化を手掛ける株式会社南紀白浜エアポートと、グリーンインフラ技術による都市基盤整備や賑わい・コミュニティ創出など新たなまちづくりを行う東邦レオ株式会社は、紀南地域の関係人口増加および、地域活性化をめざして2021年7月16日に南紀白浜空港サックスホッププロジェクトを始動しました。両社は南紀白浜空港のエントランスにて、住民交流・地域活性の契機を生み出すべく、ホップ栽培に取り組んでまいりました。

ビールの名前とラベルデザインを一般公募とし、名前を2021年12月1日～12月31日、ラベルのデザインを2022年1月10日～2022年1月31日に実施しました結果、名前は53件、ラベルデザインは13件の応募があり、以下の通り最優秀賞と審査員特別賞を決定しました。

【ビールの名前】

最優秀賞（採用決定）

応募者 京條 栄利子 様（東京都在住）

Fly the yell

～作者が名前に込めた思い～

現在、東京に在住ですが私は兵庫育ちの関西人です。

小さい頃、白浜に旅行した事が何度かあります。

昨年の夏、40年ぶりに白浜に旅行した時に空港でホップが育っているのを見ました。

白浜空港が色んな事にチャレンジして頑張っている記事を拝見していたので応援したい気持ちを込めました。

飛行機の Fly とエールビールの ale を応援の yell に掛けました。

そして、お土産として贈られた方やおつかれの人の一杯でも元気に応援できるビールになるといいなあと思い、「Fly the yell～ 応援を飛ばせ～」にしました。

【ビールのラベルデザイン】

最優秀賞ラベル（採用決定）

応募者 中野 ひかり 様（上富田町在住）



～作者がラベルデザインに込めた思い～

私が小さい頃の夏休みに、白良浜へ遊びに行った時、白浜空港から飛び立った飛行機がとてもカッコよかったことを思い出しながら描きました。

白浜の活気が大好きなので、コロナ禍で大変ですが、応援の意味を込めて元気のあるデザインにしました！

【審査員特別賞ラベル】

応募者 中川 彩 様（白浜町在住）



～作者がラベルデザインに込めた思い～

メディアや SNS 等で拝見する、笑顔で腕を上げている岡田社長の様子はパワーがあり素敵なので、ビールのラベルになったらビールのパワーもアップグレードしそうだなぁ～、と思いデザインしました。

【2月14日にナギサビールにて仕込みが始まりました】



南紀白浜空港で収穫したホップと、大阪府交野市の市民大学を運営するおりひめ大学から提供されたホップを合わせて総量 4kg の冷凍保存されたフレッシュホップを粉碎して醸造タンクに投入し、ビールの香り付けを行いました。ビールの仕込み量は 330ml 瓶 2000 本になります。3 月 21 日には南紀白浜空港にてビールのお披露目イベントを実施する予定で、その場でもビールを販売します。それ以降はナギサビールはじめ、地域の売店、飲食店で販売します。

4 月以降は翌年のビール醸造に向けたホップの植え込みがスタートします。今年からは、南紀白浜空港のほか、地域各地にホップの栽培場所を増やして、紀南地域の方々、地元の企業、生産者、行政機関など、様々なステークホルダーを巻き込んだ関係づくりに発展させて行く予定です。

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社南紀白浜エアポート 広報・マーケティング

TEL : 0739-43-0095 E-mail : travel@nsap.co.jp

東邦レオ株式会社 グリーンライフスケープ事業 担当：喜多

TEL : 06-6762-2100 E-mail : s_kita@toho-leo.co.jp